

II 各教科の正答率、問題の内容及び所見・解説

2 社会

(1) 正答率

問題	配点	正答		一部正答		誤答		無答		通過率 率 = $\frac{\text{得点計}}{\text{人数} \times \text{配点}}$ (%)	
		数	率 (%)	数	率 (%)	数	率 (%)	数	率 (%)		
1	問1	3	364	89.2	1	0.2	41	10.0	2	0.5	89.3
	問2	3	213	52.2	0	0.0	195	47.8	0	0.0	52.2
	問3	3	206	50.5	26	6.4	176	43.1	0	0.0	53.6
	問4	5	103	25.2	186	45.6	70	17.2	49	12.0	49.8
2	問1	3	295	72.3	0	0.0	113	27.7	0	0.0	72.3
	問2(1)	2	276	67.6	0	0.0	115	28.2	17	4.2	67.6
	問2(2)	2	219	53.7	0	0.0	189	46.3	0	0.0	53.7
	問3	5	155	38.0	166	40.7	53	13.0	34	8.3	58.0
	問4	3	260	63.7	23	5.6	124	30.4	1	0.2	66.9
3	問1	2	307	75.2	0	0.0	101	24.8	0	0.0	75.2
	問2	3	173	42.4	2	0.5	177	43.4	56	13.7	42.7
	問3	3	117	28.7	0	0.0	291	71.3	0	0.0	28.7
	問4	5	87	21.3	172	42.2	87	21.3	62	15.2	44.6
	問5	3	157	38.5	0	0.0	250	61.3	1	0.2	38.5
4	問1	5	39	9.6	247	60.5	61	15.0	61	15.0	39.0
	問2	3	118	28.9	1	0.2	289	70.8	0	0.0	29.1
	問3	3	160	39.2	0	0.0	247	60.5	1	0.2	39.2
	問4	3	271	66.4	0	0.0	114	27.9	23	5.6	66.4
	問5	3	36	8.8	115	28.2	253	62.0	4	1.0	25.1
5	問1	3	205	50.2	3	0.7	163	40.0	37	9.1	50.7
	問2	3	141	34.6	0	0.0	266	65.2	1	0.2	34.6
	問3	3	239	58.6	0	0.0	168	41.2	1	0.2	58.6
	問4(1)	3	316	77.5	0	0.0	92	22.5	0	0.0	77.5
	問4(2)	3	283	69.4	0	0.0	123	30.1	2	0.5	69.4
	問5	5	189	46.3	79	19.4	74	18.1	66	16.2	57.1
	問6	3	49	12.0	2	0.5	252	61.8	105	25.7	12.3
6	問1	2	358	87.7	1	0.2	41	10.0	8	2.0	88.0
	問2	3	68	16.7	2	0.5	333	81.6	5	1.2	17.0
	問3	3	195	47.8	35	8.6	131	32.1	47	11.5	52.4
	問4	2	228	55.9	2	0.5	168	41.2	10	2.5	56.4
	問5	5	147	36.0	179	43.9	44	10.8	38	9.3	61.6

(小数第2位を四捨五入しているため、%の合計が100にならない場合がある。)

(2) 問題の内容

1 世界地図に示した国や地域について調べる学習の場面を想定した、地理的分野の問題である。

問1 六大陸のうち、地図上に示された大陸の名称を書く問題である。

問2 地図中のいずれかの地域の人々の生活の様子をまとめたカードと、地図中の地域の組み合わせとして最も適切なものを選ぶ問題である。

問3 タイと韓国の1980年と2018年における輸出総額と輸出総額に占める輸出品の割合(上位5品目)についての表を読み取り、読み取れる内容を述べた文として正しいものをすべて選ぶ問題である。

問4 地図中に示したイギリス、フランス、ナイジェリア及び日本の4か国のうち、地図中のQにあたる国名を書き、2017年における4か国の穀物の輸出入量を示した表と4か国の穀物の自給率を示し

たグラフを読み取り、P、R及び日本の3か国に共通する特色と比較したQの国の特色を書く問題である。

- 2 日本のある地域の自然環境や産業について調べる学習の場面を想定した、地理的分野の問題である。
- 問1 釧路市、秋田市、仙台市の気温と降水量を示したグラフを読み取り、各グラフと都市の組み合わせを選ぶ問題である。
- 問2 (1) 東北地方についてのまとめを読み、地図とまとめの空欄にあてはまる山脈の名称を書く問題である。
- (2) 東北地方の各県の2018年における人口、農業産出額、漁業生産量を示した表を読み取り、表にあてはまる県と農作物の組み合わせを選ぶ問題である。
- 問3 日本の産業の特色について学ぶ授業における先生と生徒の会話文を読み、会話文の中の空欄にあてはまる、北海道を除く飲用の処理量上位5県の位置に共通する特色と、その理由を書く問題である。
- 問4 北海道の一部を示した2万5千分の1の地形図を読み取り、読み取れる内容を述べた文として下線部が正しいものをすべて選ぶ問題である。
- 3 近世までの日本の仏教に関することについて調べる学習の場面を想定した、歴史的分野の問題である。
- 問1 飛鳥時代の日本と中国との関係について述べた文として正しいものを選ぶ問題である。
- 問2 大仏建立の詔の資料を読み、この詔を出した人物名を書く問題である。
- 問3 鎌倉時代において、承久の乱直後のできごとについて述べた文として、その正誤の組み合わせが正しいものを選ぶ問題である。
- 問4 室町時代の日明貿易における日本と明の朝貢関係と勘合が果たしていた役割について書く問題である。
- 問5 江戸時代の文化について述べた文と、江戸時代の代表的な文化財の組み合わせを選ぶ問題である。
- 4 近現代の年表を基にした、歴史的分野の問題である。
- 問1 廃藩置県の詔の資料を読み取り、資料の改革の名称と、廃藩置県において中央集権国家を確立するために行われたことを「県令」という語を用いて書く問題である。
- 問2 日清修好条規が結ばれてから日本が中国に二十一か条の要求を出すまでのできごとについて述べた文を、年代の古い順に並べ替える問題である。
- 問3 第一次世界大戦からベルサイユ条約が結ばれるまでの日本の社会や経済について述べた文として正しいものを選ぶ問題である。
- 問4 第二次世界大戦後の日本の国際復帰についてのまとめを読み、まとめの中の空欄にあてはまる都市名を書く問題である。
- 問5 冷戦後の国際社会及び国際社会における日本の役割についてのまとめを読み、まとめの中の空欄にあてはまるできごとを選び、国際連合の活動を書く問題である。
- 5 テーマを設定して調べる学習の場面を想定した、公民的分野の問題である。
- 問1 人権に関するまとめを読み、まとめの中の空欄にあてはまる語を書く問題である。
- 問2 国会に関して述べた文として、最も適切なものを選ぶ問題である。
- 問3 小選挙区制と比例代表制の特徴についてのまとめを読み、座標軸により分類した図の中に小選挙区制と比例代表制を位置付けたときの組み合わせを選ぶ問題である。
- 問4 (1) ある市場における需要・供給と価格との関係についての資料を読み取り、もも1個の価格が300円のときの需要量と供給量の関係についての説明として最も適切なものを選ぶ問題である。
- (2) ももの需要が増えたときの、需要曲線と供給曲線の交点が位置する領域として最も適切なものを選ぶ問題である。
- 問5 税金の公平性についてのまとめを読み、まとめの中の空欄にあてはまる、所得税における累進課税の課税方法の特徴を書く問題である。
- 問6 国際連合の主な機関をまとめた表の中の空欄にあてはまる語を書く問題である。
- 6 3年間の社会科学学習のまとめとして、熊本県熊本市について調べる学習の場面を想定した、地理的分野・歴史的分野・公民的分野についての総合的な問題である。

- 問1 熊本市を上空から撮影した資料とその付近の地形図を見て、資料を撮影した方向として最も適切なものを選ぶ問題である。
- 問2 日本の土地制度に関して述べた文を、年代の古い順に並べ替える問題である。
- 問3 地方財政についてのまとめを読み、まとめの中の空欄にあてはまる語を書く問題である。
- 問4 日本の主な発電所の分布を示した地図と日本の発電電力量の内訳を示したグラフのうち、水力にあたる組み合わせを選ぶ問題である。
- 問5 熊本市の「日本一の地下水都市」の取組についてのまとめを読み、地下水の量を守るための取組とその効果を示すグラフを選び、まとめの中の空欄に選んだグラフから読み取れることを書く問題である。

(3) 所見・解説

1 世界地図に示した国や地域について調べる学習の場面を想定し、世界の地域構成や地域的特色について理解しているかをみようとした。

- 問1 地図をみると、六大陸のうちXが示している大陸は「北アメリカ大陸」である。
- 問2 カードⅠから、この地域は遊牧を行っており、住居は移動しやすい折りたたみ式であることがわかり、地図中のBの地域となる。また、カードⅡから、この地域は夏に白夜と呼ばれる現象がみられ、移動にスノーモービルが利用されることがわかり、極付近のCの地域となる。これらにより、正答はウとなる。誤答の多くは、アを選択したものであった。写真や説明から各地域の自然環境とそれに応じた人々の生活の様子を読み取ることが大切である。
- 問3 表1から読み取れる内容を述べた文として正しいものは、ウ、オとなる。2018年のタイの機械類の輸出額2525億ドルの31.2%は、機械類を除く上位4品目の輸出額の合計2525億ドルの23.4%より多くなるため、ウは正しいと判断できる。2018年の韓国の輸出総額6048億ドルは1980年の181億ドルの約33.4倍となるため、オは正しいと判断できる。
- 問4 地図中の位置などからQの国は「フランス」であると判断できる。また、表2とグラフから、各国の穀物の輸出量と輸入量をPのイギリス、Rのナイジェリア、及び日本の3か国と比べると、Qのフランスは穀物の輸出量が輸入量より多く、Qの穀物の自給率は100%を超えていることが読み取れる。

2 日本のある地域の自然環境や産業について調べる学習の場面を想定し、日本の諸地域や地域的特色、身近な地域の調査について理解しているかをみようとした。

- 問1 日本の気候区分において、釧路市は北海道の気候、秋田市は日本海側の気候、仙台市は太平洋側の気候にそれぞれ属している。北海道の気候の特色は、梅雨がないうえに降水量も少なく、冬の気温がとても低いことであり、Iが釧路市となる。日本海側の気候の特色は冬の降水量が多いことであり、Ⅲが秋田市となる。太平洋側の気候の特色は、冬に降水量が少なく、夏に降水量が多いことであり、Ⅱが仙台市となる。これらにより、正答はイとなる。
- 問2 (1) 地図とまとめの文章を読み取ることにより、空欄Pにあてはまる語は「奥羽(山脈)」である。
(2) 表中のXは、東北地方の地方中枢都市である仙台市があること、三陸海岸に面する県で「漁業生産量」が多いことなどから宮城県と判断できる。aは青森県や山形県の額が高いことなどから「果実」と判断できる。これらにより、正答はエとなる。
- 問3 酪農の盛んな北海道の割合が特に高い加工用の処理量を示した地図2と比べて、飲用の処理量を示した地図3から、Qは、北海道を除く上位5県の位置から、「大消費地に近い」という共通した特色を読み取れる。また、飲用は加工用に比べて工場処理して出荷されてからできるだけ早く消費者に届けられる必要があるという会話文から、Rは、「新鮮さが求められる」などの理由を書けばよい。地図2と地図3及び会話文を読み取り、近郊農業の概念を用いることで正答に至ることができる。
- 問4 A地点からB地点まで最短の道のりで移動する途中、洞爺湖は進行方向左側となるため、アは正しい。B地点からみて左下にある有珠山はおよそ南西の方向にあり、イは誤りである。縮尺が2万5千分の1の地形図であることからB地点からC地点までの道のりは5cm×25000=125000cm=1250mとなるため、ウは正しい。Dの範囲にみられる地図記号は針葉樹林であり、エは誤りである。等高線を読み取ると、E地点の有珠山頂駅はおよそ540m付近、昭和新山駅は標高180m付近にそれぞれ位置しており、高低差は300m以上となるため、オは正しい。したがって、正答はア、ウ、オとなる。

3 近世までの日本の仏教に関することについて調べる学習の場面を想定し、世界の歴史を背景とした近世までの日本の歴史について理解しているかをみようとした。

問1 飛鳥時代の日本と中国との関係に関する問題であり、正答はウとなる。アは弥生時代、イは平安時代、エは奈良時代である。

問2 資料1は、大仏建立の詔であることが読み取れ、この詔を出した人物は「聖武天皇」と判断できる。詔が天皇の命令であることをおさえない。

問3 Xは北条政子の父である北条時政が幕府の実権をにぎったことについて述べた文であり、承久の乱より前の時期にあたる。Yは室町幕府の仕組みについて述べた文であり、鎌倉時代のできごとではない。Zは承久の乱の後に鎌倉幕府が行ったことについて述べた文である。よって、正答はエとなる。誤答の多くは、イを選択したものであった。

問4 勘合は、明が日本に対して与え、正式な貿易船であることを証明する役割を果たしていた。正答に至らなかったものには、日本と明の朝貢関係の記述が不十分であったものがみられた。

問5 江戸時代の文化について述べた文はaであり、江戸時代の代表的な文化財は、資料2の「俵屋宗達がえがいた風神雷神図屏風」であるため、正答はアとなる。時代の文化の特色と、その時代の代表的な文化財について理解を深める必要がある。

4 近現代の日本と世界の歴史について理解しているかをみようとした。

問1 資料1の改革の詔を読み取ることにより、資料1の改革の名称は、「廃藩置県」と判断できる。また、廃藩置県において中央集権国家を確立するために、中央から各県に県令が派遣された。

問2 正答はウ→イ→ア→エとなる。選択肢の内容を読み取ることで、年号を暗記していなくても正答を導くことができる。アは、ポーツマス条約から日露戦争の講和条約であり、イは下関条約から日清戦争の講和条約であるため、アはイより後のことであることがわかる。ウは甲午農民戦争から日清戦争のきっかけとなるできごとであるため、イよりも前のことであることがわかる。エは南満州鉄道株式会社の設立からポーツマス条約締結後であるため、アよりも後のことであることがわかる。

問3 第一次世界大戦が始まってからベルサイユ条約が結ばれるまでの日本の社会や経済の様子について述べた文はイである。第一次世界大戦によって、日本経済は好況になった。アとウはベルサイユ条約よりも後、エは第一次世界大戦が始まる前である。

問4 まとめ1の文章を読み取ることにより、空欄Pにあてはまる都市名は「サンフランシスコ」となる。

問5 まとめ2の文章を読み取ることにより、空欄Xにあてはまる語は「湾岸戦争」であり、正答はウとなる。また、空欄Yにあてはまる語は「PKO」となる。冷戦後の国際社会の動きについては、公民的分野の学習とも関連付けて理解することが求められる。

5 公民的分野において、興味のあるテーマを設定して調べる学習の場面を想定し、日本の政治や経済、国際社会について理解しているかをみようとした。

問1 まとめ1の文章を読み取ることにより、空欄Pにあてはまる語は「公共の福祉」となる。

問2 日本の国会に関して述べた文として最も適切な文は、アである。イは、臨時会（臨時国会）について述べた文であり、特別会（特別国会）は、衆議院解散後の総選挙の日から30日以内に召集されるものであるため、誤りである。ウは、法律案の議決について述べた文であり、条約の承認については、衆議院と参議院の議決が一致せず、両院協議会でも意見が一致しない場合は、衆議院の議決が国会の議決となるため、誤りである。エの裁判官弾劾裁判所は、両議院の7人ずつの国会議員で組織されるため、誤りである。

問3 まとめ2の小選挙区制と比例代表制の特徴を読み取り、図1の座標軸による分類に整理することで、正答に至る。小選挙区制は、いずれかの政党が単独で議会の過半数の議席を得やすくなり、死票が多くなる傾向があることから、「議会で物事を決めやすい」が、「国民のさまざまな意見が反映されにくい」ため、Dに位置付けられる。比例代表制は、得票の少ない政党も議席を得やすくなり、死票が少なくなる傾向があることから、「議会で物事を決めにくい」が、「国民のさまざまな意見が反映されやすい」ため、Bに位置付けられる。これらにより、正答はエとなる。

問4 (1) 正答はアとなる。資料1から、もも1個の価格が300円の時、需要量が30個、供給量が70個で供給量の方が多いため、ももは売れ残る。

(2) 資料1から需要曲線と供給曲線の交点を求め、需要が増えたときの需要曲線の動きを考えると

正答に至る。はじめの需要曲線と供給曲線の交点は（200 円、50 個）であり、需要が増えると需要曲線は右に、交点は右上にシフトするため、正答はイとなる。

問5 累進課税の課税方法の特徴は、所得が高いほど、所得に対する税金の割合が高いことである。

問6 表2を読み取ることにより、空欄Rにあてはまる機関は「国際司法裁判所」となる。

6 熊本県熊本市に関連する事項について探究する学習の場面を想定し、地理的分野・歴史的分野・公民的分野の3分野を総合的に理解しているかを見ようとした。

問1 資料1を撮影した方向として最も適切なものは、エである。インターネットなどの整備が充実したことで、地図サイトから地理情報を入手することが可能になっており、従来の紙地図とバランスよく活用することが求められる。

問2 正答はイ→ウ→エ→アとなる。選択肢の内容を読み取ることで、年号を暗記していなくても正答を導くことができる。アは地租改正についての文で、明治時代のことである。イは墾田永年私財法で奈良時代、ウは御成敗式目についての文で、鎌倉時代のことである。エは太閤検地についての文で、安土桃山時代のことである。各時代の特色を踏まえた理解が必要である。

問3 まとめ1の文章を読み取ることにより、空欄Pにあてはまる語は「地方交付税交付金」、空欄Qにあてはまる語は「国庫支出金」となる。

問4 水力にあたるのは地図2の主な発電所の分布から、内陸部に分布するXであり、グラフ2の発電電力量の内訳から、Yであることが分かる。よって、正答はウとなる。

問5 まとめ2の文章と資料2から、地下水の量を守るための取り組みの効果を示すグラフ3にはイがあてはまる。また、資料2と選んだイのグラフから、節水により市民1人1日あたりの生活用の水使用量が減っていることが読み取れる。